

講義科目 :ドイツ語Ⅱ (70期生) :独語Ⅱ (69・68期生)	単位数 :2 学習形態 :選択科目
担当 :今本 幸平	

講義の内容・方法および到達目標

「ドイツ語Ⅰ」(独語Ⅰ)の単位を取得していることを前提に授業を行います。初めてドイツ語を学ぶ方は「ドイツ語Ⅰ」を受講して下さい。

「ドイツ語Ⅰ」(独語Ⅰ)の復習も随時行いながら、昨年度扱えなかった文法事項について、ドイツ語検定試験の対策問題も交えて学習します。目安としては、前期はドイツ語検定試験4級程度、後期は3級程度の文法事項を学習し、中学2～3年生程度の英語と同等のドイツ語が理解できるようになることを目指します。

授業計画

第1回 ガイダンス	第16回 前期の復習
第2回 復習(5級の文法問題)	第17回 動詞の3基本形
第3回 復習(5級の読解問題)	第18回 過去形
第4回 話法の助動詞	第19回 第11課練習問題
第5回 未来形	第20回 現在完了形
第6回 第8課練習問題	第21回 第12課練習問題
第7回 分離動詞	第22回 3級の文法問題
第8回 接続詞(文のつなぎ方)	第23回 受動態
第9回 練習問題	第24回 比較表現
第10回 第9課練習問題	第25回 第13課練習問題
第11回 zu不定詞	第26回 関係代名詞
第12回 再帰代名詞	第27回 関係代名詞・関係副詞
第13回 第10課練習問題	第28回 第14課練習問題
第14回 4級の文法問題	第29回 3級の文法問題
第15回 4級の読解問題	第30回 3級の読解問題

*前年度の「独語Ⅰ」の進捗、受講生の理解度に応じて内容は適宜変更します。

教材・テキスト・参考文献等

- ・教科書『PANORAMA Deutsch (パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール)』白水社
(すでに教科書を持っている人は購入する必要はありません)
- ・「独語Ⅰ」で使用した独和辞典
- ・その他、適宜資料を印刷して配布します。

成績評価方法

原則的には前・後期末に行う定期試験の平均点で評価します。授業中に理解度確認のための小テストを行った場合、その点数は参考程度とします。

前・後期とも全授業の3分の2以上出席がなければ成績評価の対象外(無資格)とします(遅刻・早退は0.5回の欠席とみなします。欠席回数による減点や加点は行いません)。欠席、遅刻等の回数は必ず各自で把握しておいてください。

その他

辞書と教科書は毎回持参してください。知らない単語を自発的に辞書で調べたり、授業で学んだ練習問題を、単語を入れ替えるなど自分なりにアレンジして解いてみたりするなど、能動的に学習することで、記憶は定着しやすくなります。授業中に疑問があれば遠慮なく質問してください。